

# 知財紛争処理システムに関する国内アンケート結果

「知財紛争処理システムの活性化に資する特許制度・運用に関する調査研究」

国内アンケート結果中間報告 損害賠償額関連抜粋

「知財紛争処理システムの活性化に資する特許制度・運用に関する調査研究」における国内アンケート調査(証拠収集及び損害賠償額認定に関する制度の利用実態等)の結果の中間報告において、企業(523者)からの回答の集計結果と、特許権侵害訴訟経験又は訴訟の検討経験のある企業(158者)及び弁護士(27者)からの回答のクロス集計結果のうち、損害賠償額に関する箇所について抜粋し、一部色を変更したもの。

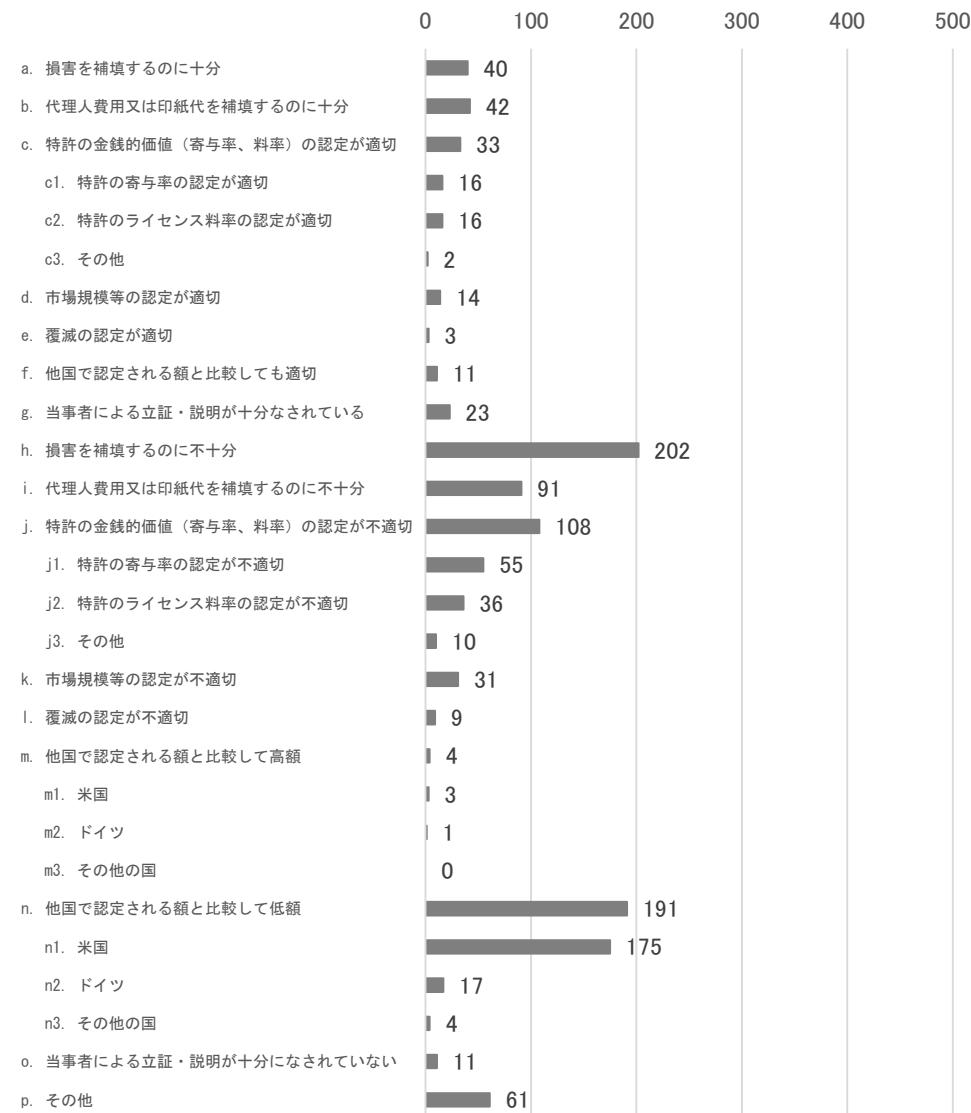
<アンケート対象者について>

企業：日本知的財産協会正会員企業(936者：2015年10月16日時点)と、平成26年～27年8月において、特許権侵害訴訟の原告又は被告の経験がある企業(判決ベース)から日本知的財産協会正会員企業の重複を除いた168者の合計1104者にアンケートを送付し、523者(回答率47.4%)より回答を得た。

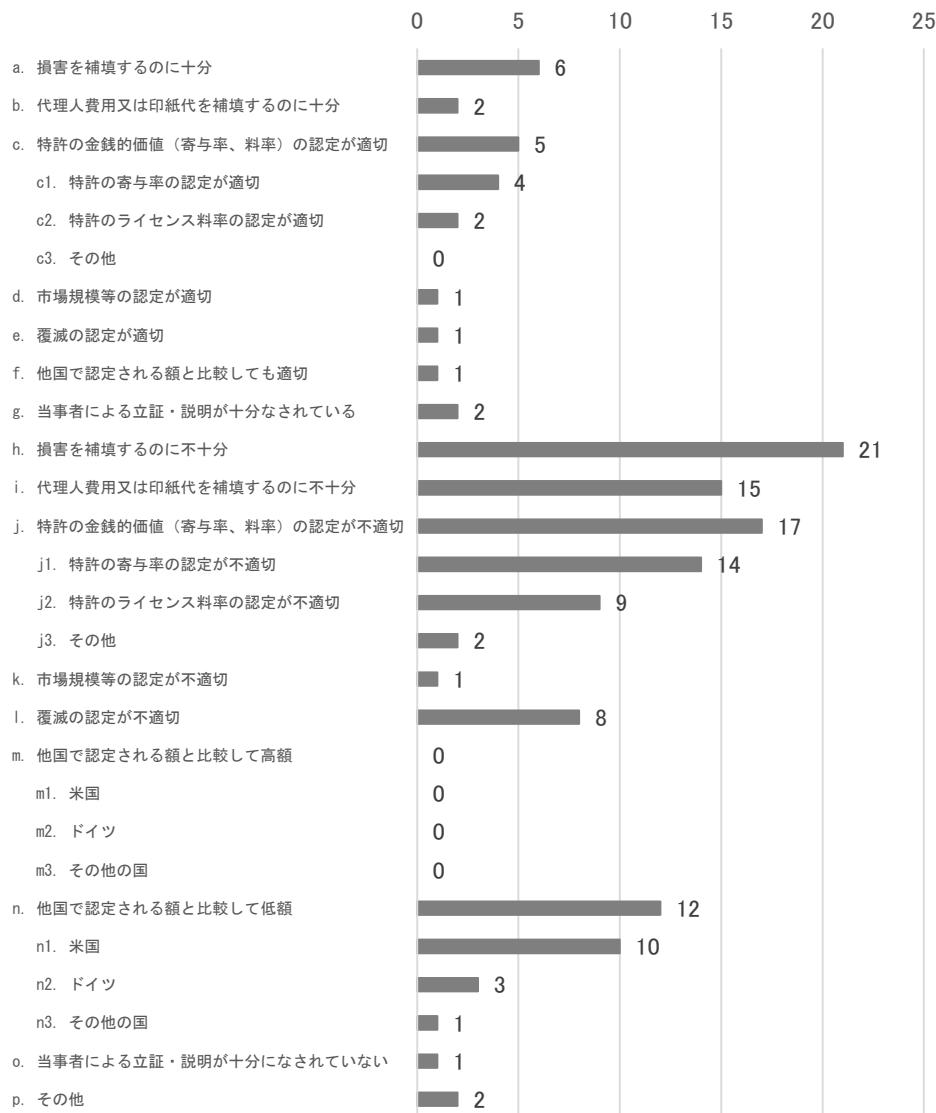
弁護士：特許権侵害訴訟の筆頭代理人のうち、特許権侵害訴訟の原告又は被告の代理回数が計5回以上の弁護士52者(判決ベース)にアンケートを送付し、27者(回答率51.9%)より回答を得た。

# 特許権侵害訴訟における損害賠償額に対する印象

損害賠償額に対する印象(企業)



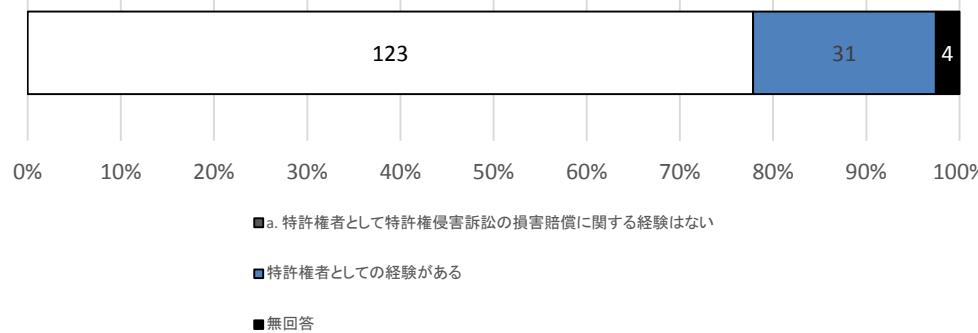
損害賠償額に対する印象(弁護士)



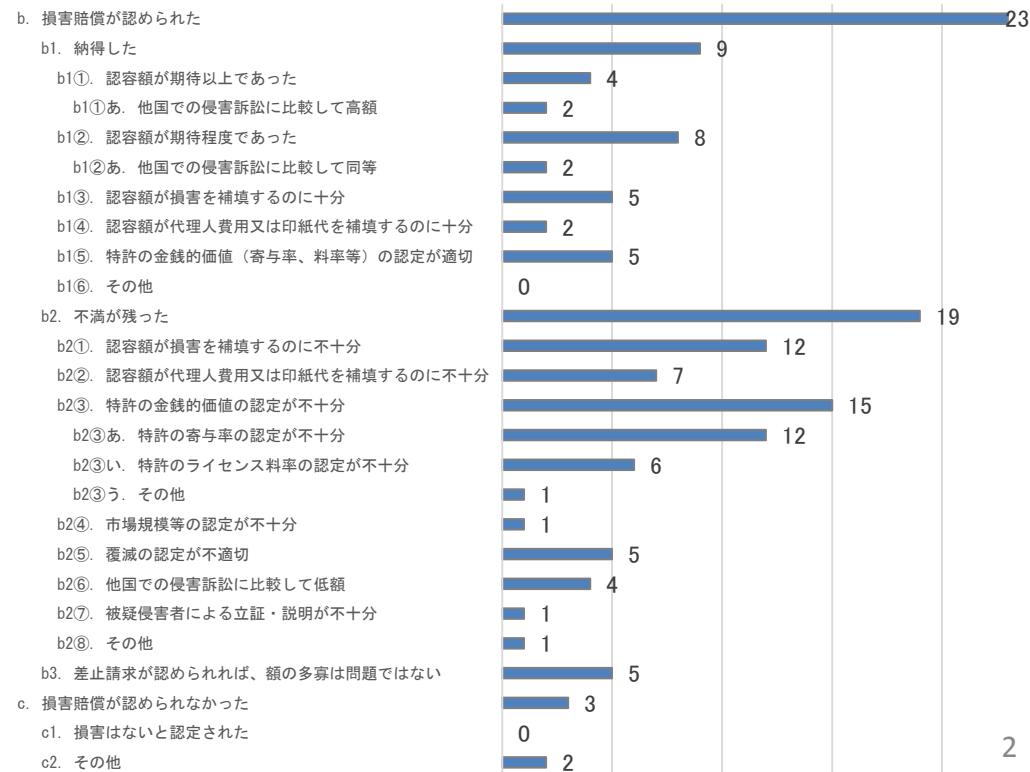
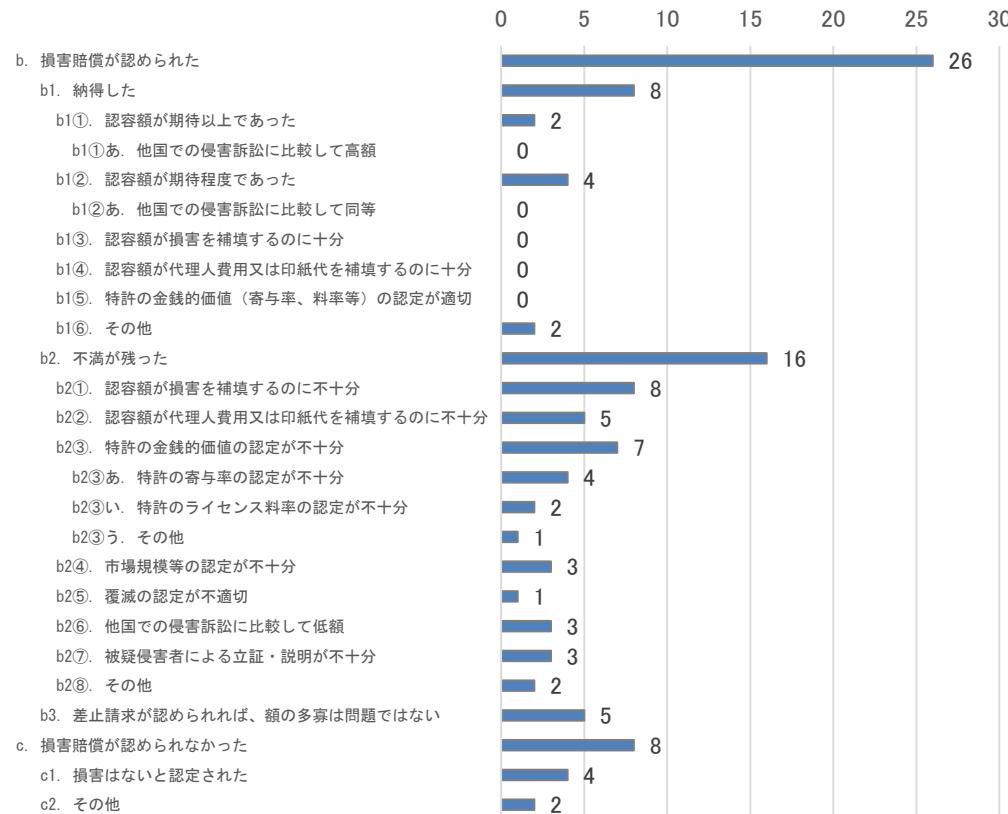
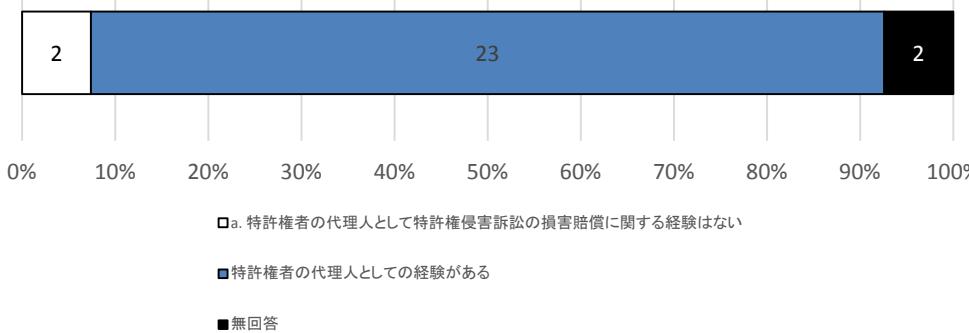
※訴訟等の経験等は問わず、全ての企業からの回答を集計したもの

# 特許権者としての損害賠償に関する経験

## 特許権者としての損害賠償に関する経験(企業)

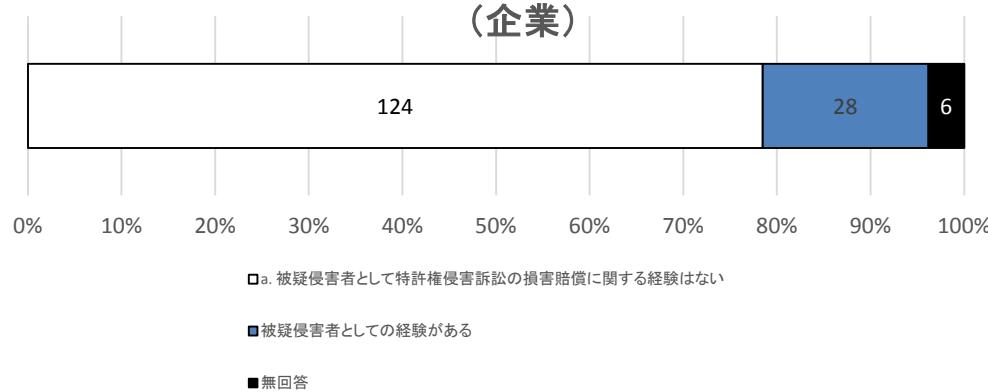


## 特許権者としての損害賠償に関する経験(弁護士)

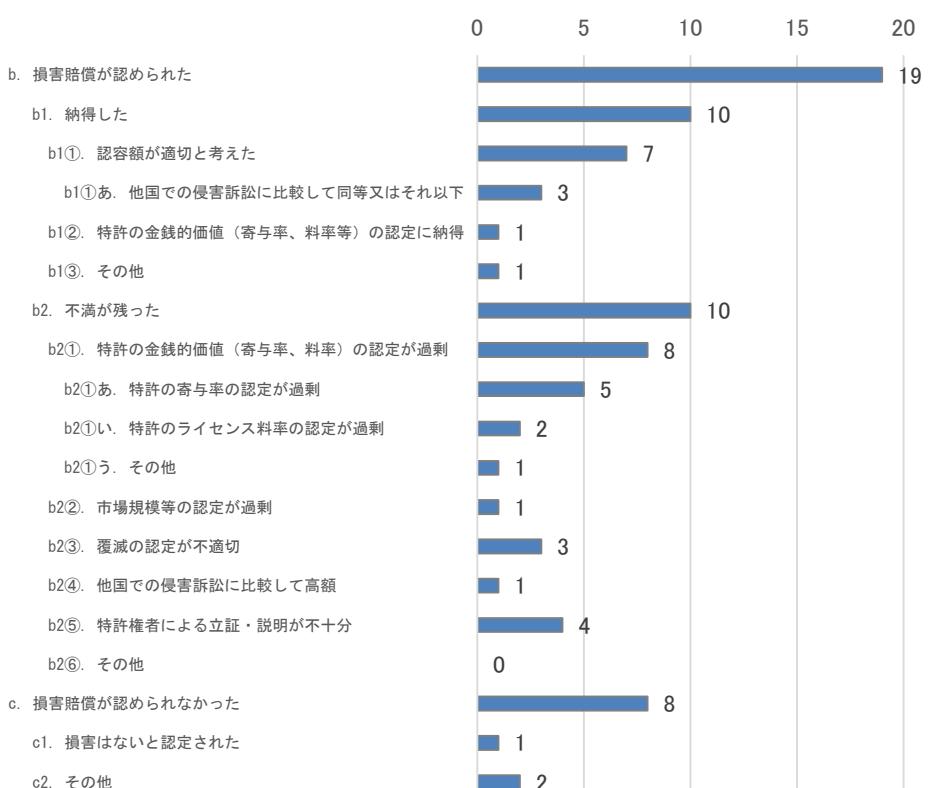
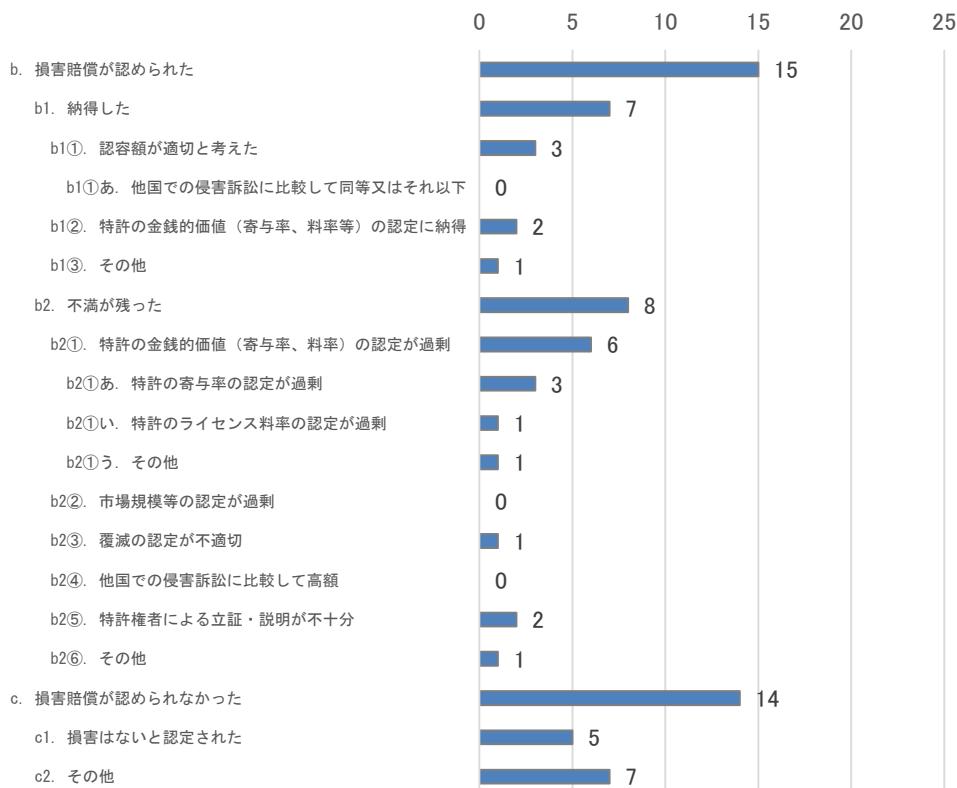
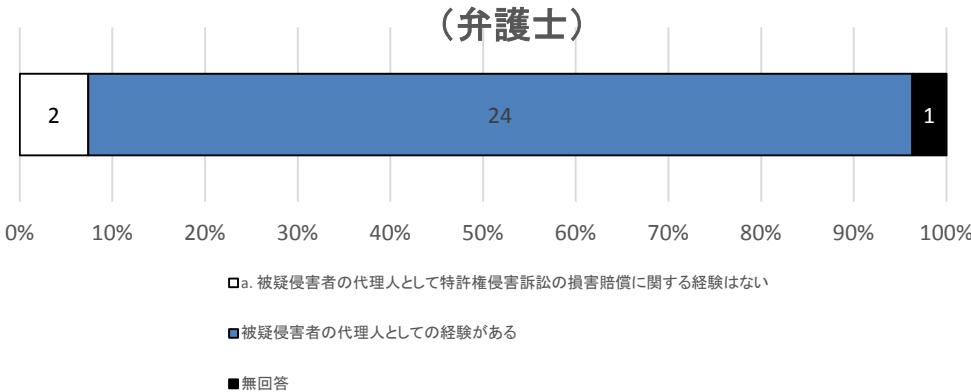


# 被疑侵害者としての損害賠償に関する経験

被疑侵害者としての損害賠償に関する経験  
(企業)



被疑侵害者としての損害賠償に関する経験  
(弁護士)

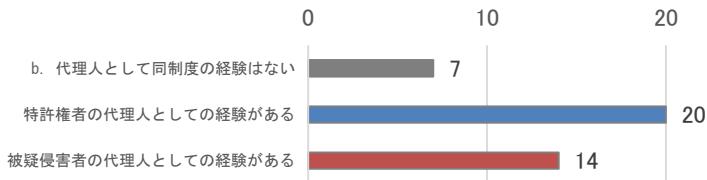


# 特許法第102条第1項に関する経験

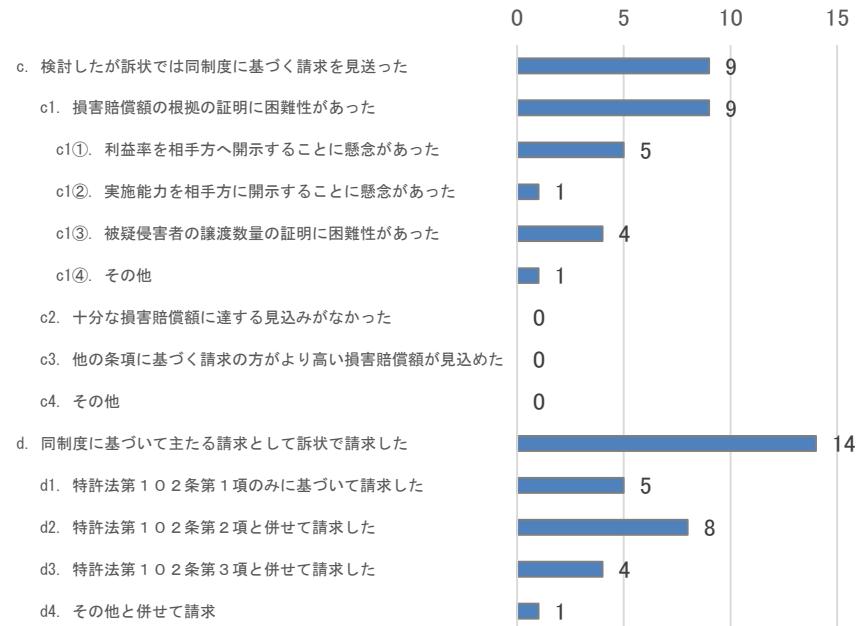
## 特許法第102条第1項に関する経験(企業)



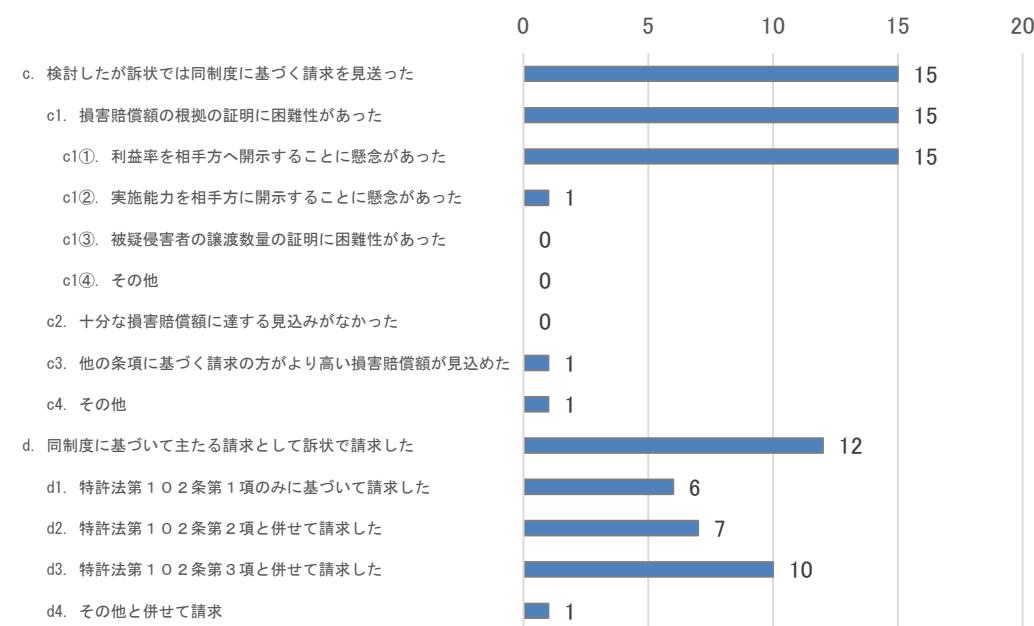
## 特許法第102条第1項に関する経験(弁護士)



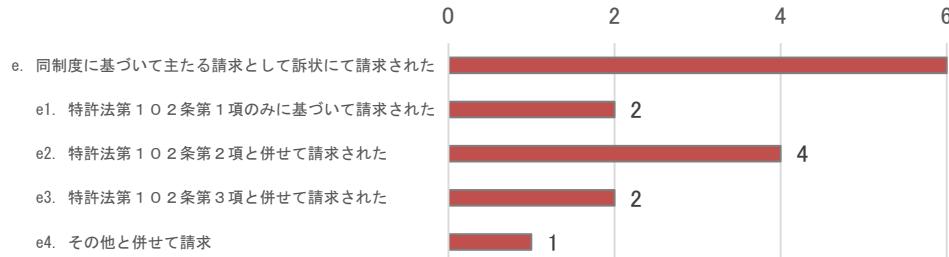
## 特許権者としての経験(企業)



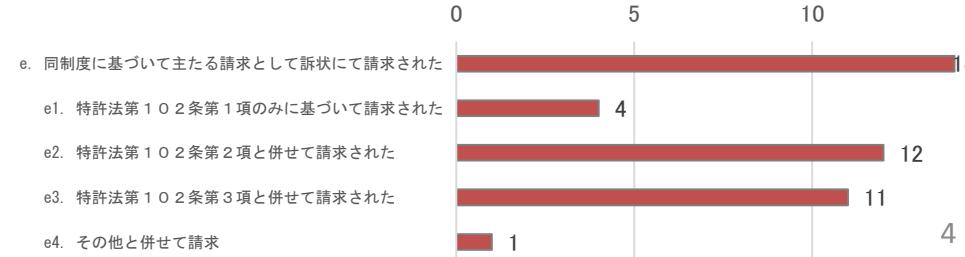
## 特許権者としての経験(弁護士)



## 被疑侵害者としての経験(企業)

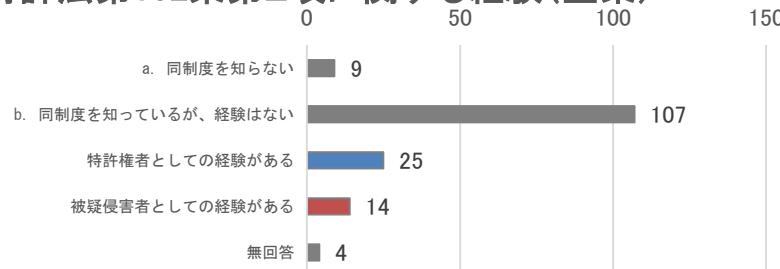


## 被疑侵害者としての経験(弁護士)



# 特許法第102条第2項に関する経験

## 特許法第102条第2項に関する経験(企業)



## 特許法第102条第2項に関する経験(弁護士)



## 特許権者としての経験(企業)



## 特許権者としての経験(弁護士)



## 被疑侵害者としての経験(企業)

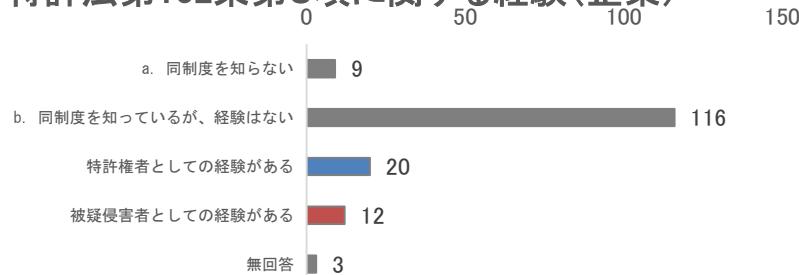


## 被疑侵害者としての経験(弁護士)

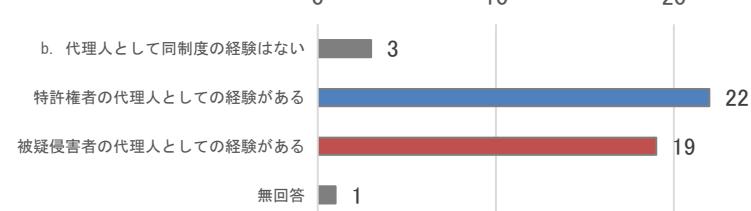


# 特許法第102条第3項に関する経験

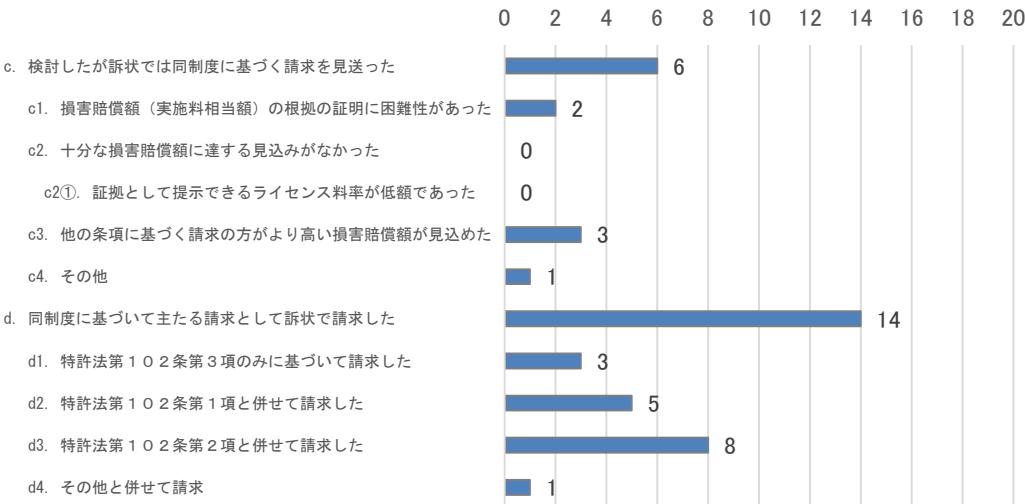
## 特許法第102条第3項に関する経験(企業)



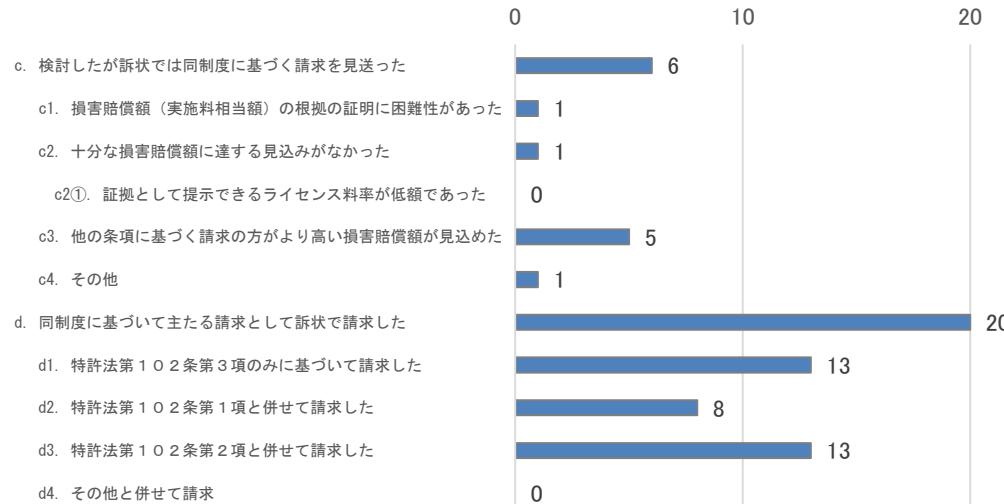
## 特許法第102条第3項に関する経験(弁護士)



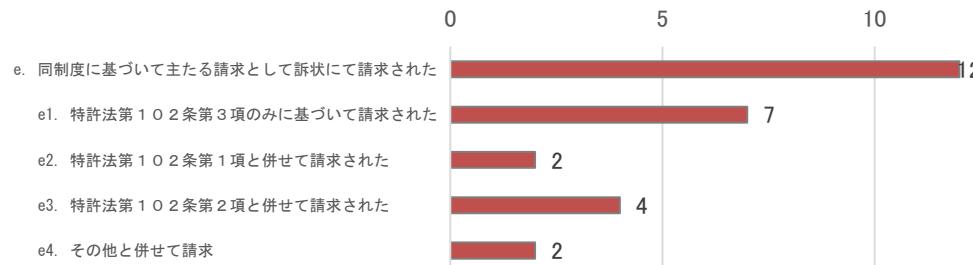
## 特許権者としての経験(企業)



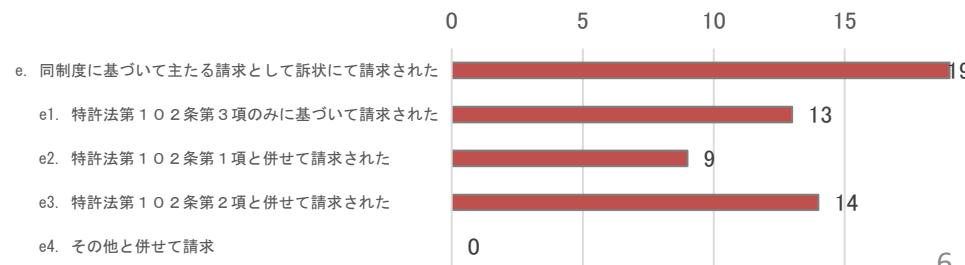
## 特許権者としての経験(弁護士)



## 被疑侵害者としての経験(企業)



## 被疑侵害者としての経験(弁護士)

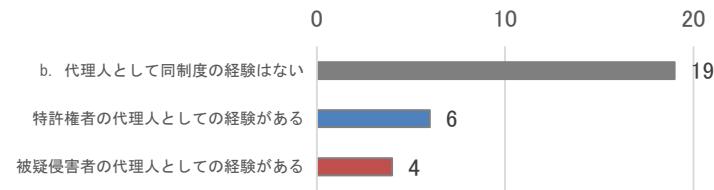


# 損害計算のための鑑定の経験

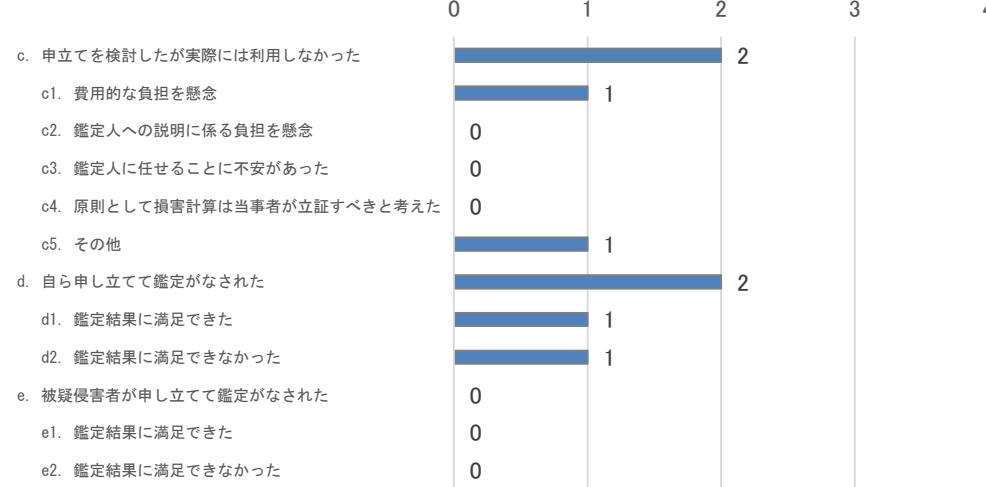
## 損害計算のための鑑定に関する経験(企業)



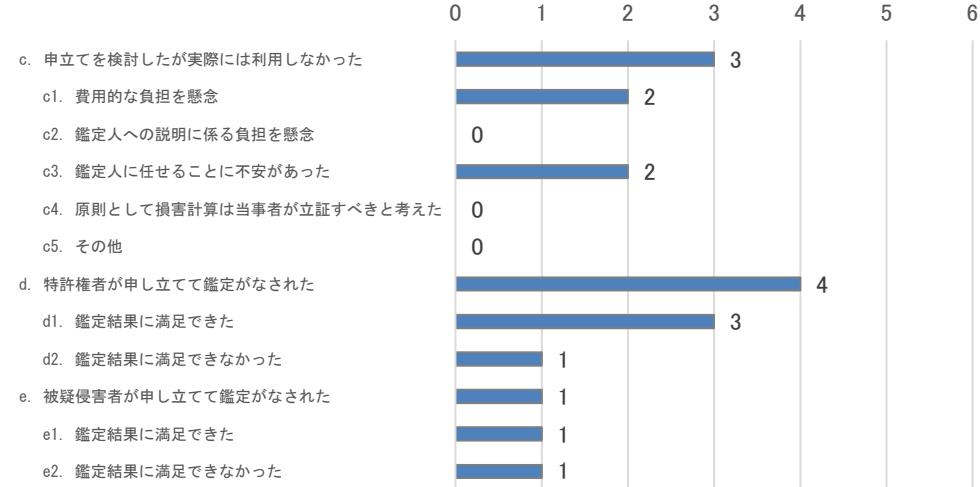
## 損害計算のための鑑定に関する経験(弁護士)



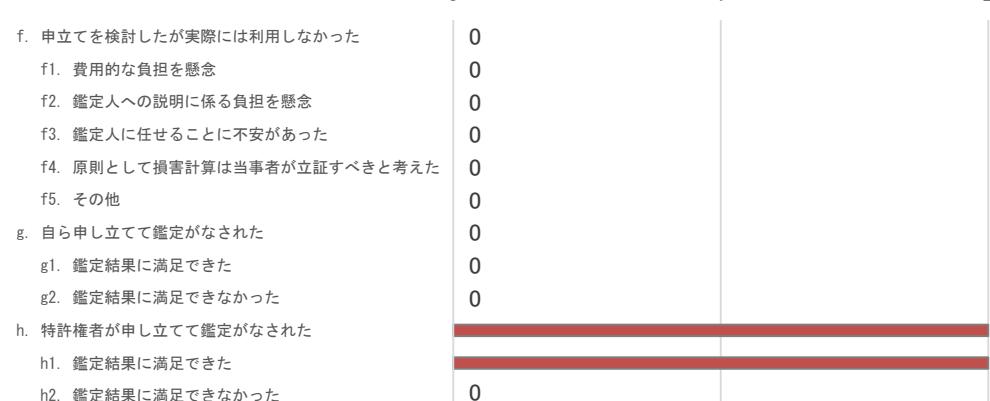
## 特許権者としての経験(企業)



## 特許権者としての経験(弁護士)



## 被疑侵害者としての経験(企業)



## 被疑侵害者としての経験(弁護士)

